



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



夕暮

撮影 藤澤賢夫さん 平成25年4月
所 白竜湖(大和町和木)



ルピナスの花

撮影 森平康則さん 平成25年5月
所 高坂自然休養村(高坂町許山)



セリの花咲く宗郷川

撮影 向井博昭さん 平成25年5月
所 宗郷四丁目



三兄弟

撮影 中原五三さん 平成25年6月
所 三景園(本郷町善入寺)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 8日(月)(必着)

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

選考 総務課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真の返却は行いません。広報誌で紹介できな

った写真は、市ホームページへ掲載します。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 soumu@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲地域住民の憩いの場になりつつある沼田川中土手

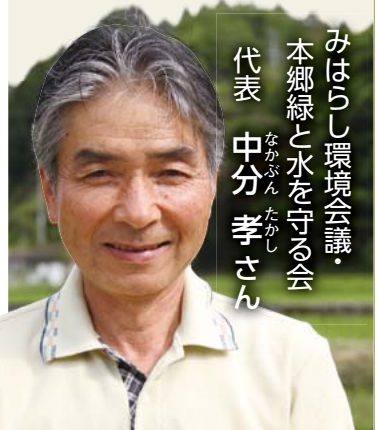
「自分達の活動は派手さのない、地道な活動。だからこそ、光を当てていただきたいことは素直にうれしい」。こう話すのは、本郷緑と水を守る会代表の中心孝さん。同会は今年度、これまでの功績が認められ、魅力あるまちづくりの推進に努めた団体などを表彰する国土交通大臣表彰を受賞しました。

本郷地域で様々な環境保全活動を行なっていますが、その中心になつているのが沼田川中土手の整備。平成20年の発足以来、年に2、3回の草刈りと清掃、定期的なごみ投棄防止の呼びかけを続けてきました。そのかいもあって、中土手は本来の美しさを取り戻し、季節の野花も咲くようになり、「最近では散歩やジョギングをする人も増えてきた」と、中心さんは目を細めます。

今年度、会では新たに園芸教室を始める計画です。庭やベランダで丁寧に花や木を栽培してもらうことで、自然を大切にすることが大切だと、自然を大切にする気持ちも養ってもらおうのが狙いです。「環境のことを考えるとき、まず身の回りにある自然のことを考えてほしい。それがさらに大きな取り組みにつながっていく」と中心さん。郷土愛が活動の原動力になっています。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



みはらし環境会議・本郷緑と水を守る会
代表 中分 孝さん
なかぶん たかし